

令和4年度 第3回

士別市国民健康保険運営協議会

(議案)



日時 令和5年2月13日(月)午後6時30分
場所 士別市民文化センター 研修室

士別市国民健康保険

令和4年度 第3回士別市国民健康保険運営協議会次第

日時 令和5年2月13日(月)午後6時30分
場所 士別市民文化センター 研修室

1. 開 会

2. 欠席委員の報告

3. 副市長挨拶

4. 議事録署名委員の選出

5. 議 題

- (1) 報告第1号 令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について
- (2) 報告第2号 令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について
- (3) 報告第3号 令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計決算見込について
- (4) 諮問第1号 令和5年度士別市国民健康保険事業特別会計当初予算について
- (5) 諮問第2号 士別市国民健康保険条例の一部改正について
- (6) 諮問第3号 士別市国民健康保険高額医療費資金貸付制度の廃止について
- (7) その他

6. 閉 会

報告第1号

令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について、令和4年11月1日開催の令和4年第2回臨時会に提案し可決された。

1. 補正概要

国保税の税額更正に伴い、過年度分の保険税還付金が増加し、予算に不足が生じる見込みとなったことから追加計上したもの。

これに要する財源は、国保支払準備基金をもって収支均衡を図る。

2. 補正額

30万円

■ 還付金実績

年度	還付件数	還付金額	1件当たり	備考
令和元年度	19件	445,630円	23,454円	年間
令和2年度	17件	512,800円	30,165円	年間
令和3年度	14件	361,800円	25,843円	年間
令和4年度	13件	1,033,400円	79,492円	4月～11月

令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）

令和4年度士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について、令和4年11月30日開催の令和4年第4回定例会に提案し可決された。

1. 補正概要

未就学児均等割保険税減額措置の創設に伴い、制度に関連する国保事業状況報告システムに申請書作成機能を新たに追加するための改修経費を計上したものの、これに要する財源は、道の特別交付金をもって収支均衡を図る。

2. 補正額

16万5,000円

令和4年度 士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号・第4号）

<歳入>

単位：千円

科 目		R4 当初予算	補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正予算 第3号	補正予算 第4号	補正後 現行予算	備 考	
国民健康 保険税	医 療	342,790		▲ 18,787			324,003		
	支 援	107,315		▲ 8,178			99,137		
	介 護	39,889		▲ 1,659			38,230		
	現年分 計	489,994	0	▲ 28,624			461,370		
	滞納繰越分								
	医 療	3,178					3,178		
	支 援	1,130					1,130		
	介 護	588					588		
	滞納繰越分 計	4,896	0	0			4,896		
	国保税 合計	494,890	0	▲ 28,624			466,266		
国 庫 支 出 金	1					1			
道支出金	普通交付金	1,636,471					1,636,471		
	特別 交付金	保険者努力支援分	10,246					10,246	
		国特別調整交付金分	8,456	600	760		165	9,981	
		道特別調整交付金分	24,174					24,174	
		特定健診等負担金	5,538					5,538	
		特別交付金 計	48,414	600	760		165	49,939	
		財政安定化基金交付金	1					1	
	道支出金 計	1,684,886	600	760	0	165	1,686,411		
財 産 収 入	37					37			
繰入金	一 般 会 計	基盤安定（軽減分）	83,906				83,906		
		基盤安定（支援分）	32,487				32,487		
		未就学児均等割分	0		1,017		1,017		
		財政安定化支援事業	33,735				33,735		
		出産育児一時金	2,800				2,800		
		国保事務費	11,183				11,183		
		地方単独事業減額分	1,951				1,951		
		一般会計 計	166,062	0	1,017		167,079		
	基 金	0		16,634	300	16,934			
	繰入金 合計	166,062	0	17,651	300	184,013			
諸 収 入	17					17			
繰 越 金	0		4,138			4,138			
合 計	2,345,893	600	▲ 6,075	300	165	2,340,883			

令和4年度 士別市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号・第4号）

<歳 出>

単位：千円

科 目	R4 当初予算	補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正予算 第3号	補正予算 第4号	補正後 現行予算	備 考
総 務 費	18,890				165	19,055	システム 改修費
保 険 給 付 費	療 養 諸 費	1,417,676				1,417,676	
	高 額 療 養 費	213,822				213,822	
	移 送 費	50				50	
	出 産 育 児 諸 費	4,203				4,203	
	葬 祭 諸 費	720				720	
	傷 病 手 当 金	0	600			600	
	保険給付費 計	1,636,471	600			1,637,071	
国 保 事 業 費 納 付 金	医療給付費分	467,374		▲ 8,096		459,278	
	後期支援分	135,987		▲ 1,636		134,351	
	介護納付金分	52,215		▲ 481		51,734	
	事業費納付金 計	655,576		▲ 10,213		645,363	
共 同 事 業 拠 出 金	1					1	
保 健 事 業 費	33,818					33,818	
基 金 積 立 金	36					36	
諸 支 出 金	保 険 税 還 付 金	1,000			300	1,300	
	還 付 加 算 金	50				50	
	償 還 金	50		4,138		4,188	
	延 滞 金	1				1	
	諸支出金 計	1,101	0	4,138	300	5,539	
合 計	2,345,893	600	▲ 6,075	300	165	2,340,883	

令和4年度 士別市国民健康保険事業特別会計決算見込について

〈歳入〉

【国民健康保険税】

(1) 収納状況について

A

令和4年度は、国保税率の引き下げを行った。

現年度分における12月末現在の収納率は 81.07%、決算時は収納率 98.5%と見込んでいるが、被保険者の異動による調定額の下振れにより、現行予算4億6,137万円に対し、決算見込み4億4,279万円となり、1,858万円の減収となる見込み。

滞納繰越分を含めた国保税全体の決算見込みは、現行予算4億6,626万6千円に対し、決算見込み4億4,699万2千円となり、1,927万4千円の減収となる見込み。

■令和4年度 国保税収納見込

区 分	R4 現行予算	R4 決算見込	決算見込-現行予算
現 年 分	461,370千円	442,790千円	▲ 18,580千円
滞 納 繰 越 分	4,896千円	4,202千円	▲ 694千円
国 保 税 計	466,266千円	446,992千円	▲ 19,274千円

■国保税収納率推移

区 分	R1	R2	R3	R4見込
現 年 分	98.88%	99.15%	98.91%	98.50%
滞 納 繰 越 分	20.97%	21.81%	36.03%	27.00%
国 保 税 計	94.26%	95.24%	96.33%	96.11%

【道支出金】

(1) 普通交付金

B

保険給付費に要する費用（傷病手当金を除く）と同額交付される。

現行予算16億3,647万1千円に対し、決算見込み14億7,116万8千円となり、1億6,530万3千円の減額を見込む。

(2) 特別交付金

C

収納率向上対策事業や医療費適正化対策事業の取り組み、特定健診の実施などに要する費用について交付される。

現行予算4,993万9千円に対し、決算見込み4,971万3千円となり、22万6千円の減額を見込む。

【一般会計繰入金】

D

法定負担分について一般会計から繰り入れるもの。

国保財政基盤安定制度による支援分の増額などにより、現行予算1億6,707万9千円に対し、決算見込み1億6,900万8千円となり、192万9千円の増額を見込む。

〈歳出〉

【保険給付費】

F

療養諸費、高額療養費など保険給付費全体として、現行予算16億3,707万1千円に対し、決算見込み14億7,122万2千円となり、1億6,584万9千円の減額を見込む。

(参考資料：別紙 療養給付費の推移)

【保健事業費】

G

特定健診、医療費適正化対策事業等に要する経費として、現行予算3,381万8千円に対し、決算見込み3,321万円となり、60万8千円の減額を見込む。

■内訳

項目	R4 現行予算	R4 決算見込	決算見込-現行予算
特定健診事業費	13,377千円	13,138千円	▲ 239千円
医療費適正化特別対策事業費	9,990千円	9,623千円	▲ 367千円
健康づくり支援事業費	10,450千円	10,449千円	▲ 1千円
高額貸付基金積立金	1千円	0千円	▲ 1千円
合計	33,818千円	33,210千円	▲ 608千円

■特定健診受診率推移

年度	R1	R2	R3	R4見込
対象者数	3,111人	3,046人	2,961人	2,797人
受診者数	1,872人	1,255人	1,475人	1,406人
受診率	60.2%	41.2%	49.8%	50.2%

〈全体収支〉

【全体収支】

E

H

全体収支としては、現行予算23億4,088万3千円に対し、決算見込み21億7,308万4千円となり、1億6,779万9千円の減額を見込む。

うち、基金繰入額について、現行予算では1,693万4千円の基金繰り入れにより収支均衡を図っているが、税収の減等により、決算見込みでは1,506万3千円増の3,199万7千円となる見込み。現在の基金残高4億724万5千円に対し、令和4年度決算後の基金残高は、3億7,524万8千円となる見込み。

■基金残高推移

年度	R1	R2	R3	R4見込
基金積立額	4,391万円	4,179万円	4,861万円	0円
基金取崩額	0円	0円	0円	3,200万円
基金残高	3億1,683万円	3億5,863万円	4億725万円	3億7,525万円

令和4年度 士別市国民健康保険事業特別会計決算見込

<歳入>

単位：千円

科 目		R3 決 算	R4 当初予算	R4 現行予算	R4 決算見込	R4決算見込 -R4現行予算	備 考	
国民健康保険税	医 療	336,786	342,790	324,003	311,547	▲ 12,456		
	後 期	105,079	107,315	99,137	95,360	▲ 3,777		
	介 護	41,431	39,889	38,230	35,883	▲ 2,347		
	現年分 計	483,296	489,994	461,370	442,790	▲ 18,580	最終収納率見込 98.5%	
	滞納繰越分							
	医 療	4,882	3,178	3,178	2,782	▲ 396		
	後 期	1,743	1,130	1,130	945	▲ 185		
	介 護	899	588	588	475	▲ 113		
	滞納繰越分 計	7,524	4,896	4,896	4,202	▲ 694	最終収納率見込 27.0%	
	国保税 合計	A	490,820	494,890	466,266	446,992	▲ 19,274	
国庫支出金		959	1	1	0	▲ 1		
道支出金	普通交付金	B	1,546,878	1,636,471	1,636,471	1,471,168	▲ 165,303	
	保険者努力支援分		12,062	10,246	10,246	10,246	0	
	国特別調整交付金分		9,824	8,456	9,981	10,167	186	
	道特別調整交付金分		22,551	24,174	24,174	23,818	▲ 356	
	特定健診等負担金		4,266	5,538	5,538	5,482	▲ 56	
	特別交付金 計	C	48,703	48,414	49,939	49,713	▲ 226	
	財政安定化基金交付金		0	1	1	0	▲ 1	
	道支出金 計		1,595,581	1,684,886	1,686,411	1,520,881	▲ 165,530	
財 産 収 入		6	37	37	7	▲ 30	基金預金利息	
繰入金	基盤安定（軽減分）		85,408	83,906	83,906	79,126	▲ 4,780	
	基盤安定（支援分）		49,535	32,487	32,487	46,708	14,221	
	一 未就学児均等割分		0	0	1,017	848	▲ 169	
	財政安定化支援事業		33,735	33,735	33,735	28,240	▲ 5,495	
	出産育児一時金		2,520	2,800	2,800	1,960	▲ 840	
	国保事務費		10,786	11,183	11,183	10,175	▲ 1,008	
	地方単独事業減額分		1,854	1,951	1,951	1,951	0	
	一般会計 計	D	183,838	166,062	167,079	169,008	1,929	
	基 金	E	0	0	16,934	31,997	15,063	
諸 収 入		5,324	17	17	61	44		
繰 越 金		0	0	4,138	4,138	0		
合 計	H	2,276,528	2,345,893	2,340,883	2,173,084	▲ 167,799		

令和4年度 士別市国民健康保険事業特別会計決算見込

〈歳 出〉

単位：千円

科 目	R3 決 算	R4 当初予算	R4 現行予算	R4 決算見込	R4決算見込 -R4現行予算	備 考		
総 務 費	12,085	18,890	19,055	17,743	▲ 1,312			
保 険 給 付 費	療 養 諸 費	1,341,919	1,417,676	1,417,676	1,280,769	▲ 136,907		
	高 額 療 養 費	200,321	213,822	213,822	188,039	▲ 25,783		
	移 送 費	0	50	50	50	0		
	出 産 育 児 諸 費	3,782	4,203	4,203	1,260	▲ 2,943	1月末 2件	
	葬 祭 諸 費	900	720	720	1,050	330	1月末 29件	
	傷 病 手 当 金	0	0	600	54	▲ 546	1月末 3件	
	保険給付費計 F	1,546,922	1,636,471	1,637,071	1,471,222	▲ 165,849		
国 保 事 業 費 納 付 金	医 療	一般医療給付費分	451,075	467,374	459,278	459,278	0	
		退職医療給付費分	50	0	0	0	0	
	後 期	一般後期支援分	132,922	135,987	134,351	134,351	0	
		退職後期支援分	0	0	0	0	0	
	介 護	介護納付金分	48,079	52,215	51,734	51,734	0	
	事業費納付金計	632,126	655,576	645,363	645,363	0		
共 同 事 業 抛 出 金	1	1	1	0	▲ 1			
財 政 安 定 化 基 金 抛 出 金	1	0	0	0	0			
保 健 事 業 費 G	32,278	33,818	33,818	33,210	▲ 608			
基 金 積 立 金	6	36	36	8	▲ 28	基金預金利息		
諸 支 出 金	362	1,101	5,539	5,538	▲ 1			
合 計 H	2,223,781	2,345,893	2,340,883	2,173,084	▲ 167,799			

単位：千円

R4 歳入決算見込	2,173,084
R4 歳出決算見込	2,173,084
差 引	0

現在 基金残高	407,245
R4 基金取崩額	31,997
R4 決算後基金残高	375,248

令和5年度 土別市国民健康保険事業特別会計当初予算

〈歳入〉

【国民健康保険税】 A

(1) 現年度分国民健康保険税について

現年分当初予算額は、現行の税率及び課税限度額で算定し、令和4年度当初予算と比較し、5,721万7千円減の4億3,277万7千円を計上。

〈算定基礎数値〉

■1人当所得	850,100円
■年間平均被保険者数	3,650人
■年間平均世帯数	2,350世帯
■課税限度額	102万円（医療分65万円、後期分20万円、介護分17万円）
■収納率	98.98%（過去3年平均収納率）

区分	調定額	収納率	収納額
医療分	305,548千円	98.98%	302,431千円
後期分	96,228千円	98.98%	95,246千円
介護分	35,462千円	98.98%	35,100千円
合計	437,238千円		432,777千円

(2) 税制改正について

①課税限度額の引き上げ

後期分の課税限度額が20万円から22万円に2万円引き上げ。

（令和5年第2回定例会で条例改正）

②産前産後期間の保険税の免除

出産する被保険者の国保税について、産前産後期間（4カ月）相当分の均等割及び所得割免除。

（令和6年1月施行 決定通知後条例改正）

【道支出金】

(1) 普通交付金 B

保険給付費に要する費用の支出と同額交付される。

(2) 特別交付金 C

各交付金については、北海道から示された見込み額を参考に、現段階において算定可能な額について計上し、令和4年度当初予算と比較し、255万2千円増の5,096万6千円を計上。

【一般会計繰入金】 D

保険基盤安定制度にかかる負担金など、制度上一般会計からの繰り入れを行うべきものについて計上。令和4年度当初予算と比較し、1,488万6千円減の1億5,117万6千円を計上。

〈歳 出〉

【総務費】

G

(1) 収納特別対策事業

国保税口座振替推進事業として、金融機関にご協力いただき、窓口における現金納付者に対し、口座振替勧奨を行う取り組みを実施。

金融機関での勧奨が、新規口座振替申し込みにつながった場合、インセンティブとして1件当たり500円の手数料を金融機関に支払う。

〈事業費予算〉

金融機関での口座振替受理件数 1件 500円（税込）× 80件 = 40,000円
パンフレット代 1枚 36円 × 2,500枚 × 1.1 = 99,000円

■口座振替割合

年度	納税義務者数	口座振替件数	口座振替割合
R2	2,413件	1,465件	60.7%
R3	2,382件	1,507件	63.2%
R4	2,265件	1,442件	63.6%

【保険給付費】

H

(1) 保険給付費推計について

療養諸費、高額療養費などについて、北海道の推計値や直近の医療費の動向を参考に算出。令和4年度当初予算と比較し、1億2,195万2千円減の15億1,451万9千円を計上。

(2) 出産育児一時金の引き上げについて

出産育児一時金が42万円から50万円に8万円引き上げとなる。

（令和5年4月1日施行 当初予算に反映済及び条例改正提案）

【国民健康保険事業費納付金】

I

事業費納付金については、令和4年11月に北海道から示された仮算定の額により計上。令和4年度当初予算と比較し、3,404万8千円減の6億2,152万8千円を計上。

1月に確定通知があり、仮算定より163万円減の6億1,989万8千円となる。

（令和5年第2回定例会で確定額に合わせた補正措置）

■令和5年度納付金額

区分	納付金額	被保険者数	1人当納付金額
R3確定額	632,126千円	4,089人	155,000円
R4確定額	645,363千円	3,850人	168,000円
R5仮算定	621,528千円	3,650人	170,000円

【保健事業費】

J

特定健診、医療費適正化等に要する経費として、令和4年度当初予算と比較し、26万8千円増の3,408万6千円を計上。

(1) 特定健診事業 1,319万7千円

特定健診を40歳から74歳までの被保険者を対象に生活習慣病の予防、早期発見を目的に実施。対象者見込み2,647人に対し、受診率目標値を60%と設定し、特定健診の実施及び受診勧奨を行う。

(2) 健康づくり支援事業 1,080万2千円

国保人間ドック・各種がん検診等の受診に対し、検診費用の一部を助成する。

(3) 医療費適正化特別対策事業 1,008万7千円

特定健診の結果における保健指導等の充実・強化を図るため、保健師を1名配置。また、レセプト点検を1名体制で実施し医療費の適正化を図る。

【高額医療費資金貸付制度の廃止】

F

K

士別市国民健康保険高額医療費資金貸付制度の廃止に伴い、貸付の財源である高額医療費資金貸付基金856万2千円を処分し、国保支払準備基金に積み立てる。

(令和5年4月1日施行 当初予算に反映済及び条例改正提案)

〈全体収支〉

令和5年度当初予算は、総額21億9,427万8千円に対し、現行の国保税率で歳入を見込んだ結果、3,326万4千円を国保支払準備基金から繰り入れることで、収支均衡を図る。

令和5年度の税率については、令和4年分所得の確定後、課税限度額2万円引き上げを反映した上で税収を試算し、5月の国保運営協議会で協議予定。

E

L

■現行税率及び標準税率

区分		R4現行税率	R4標準税率	R5標準税(仮)	備考
医療分	所得割	8.27%	8.27%	8.54%	
	均等割	27,000円	26,695円	27,680円	1人当
	平等割	27,000円	27,163円	28,091円	1世帯当
後期分	所得割	2.58%	2.58%	2.68%	
	均等割	8,000円	8,497円	8,934円	1人当
	平等割	8,000円	8,646円	9,066円	1世帯当
介護分	所得割	1.97%	1.97%	2.03%	
	均等割	8,000円	8,968円	9,325円	1人当
	平等割	7,000円	6,960円	7,206円	1世帯当

余 白

令和5年度 土別市国民健康保険事業特別会計当初予算

<歳入>

単位：千円

科 目		R3 決 算	R4 当初予算	R4 現行予算	R4 決算見込	R5 当初予算	R5当初予算 - R4当初予算	備考
国民健康保険税	現年分							
	医 療	336,786	342,790	324,003	311,547	302,431	▲ 40,359	
	後 期	105,079	107,315	99,137	95,360	95,246	▲ 12,069	
	介 護	41,431	39,889	38,230	35,883	35,100	▲ 4,789	
	現年分 計 A	483,296	489,994	461,370	442,790	432,777	▲ 57,217	
	滞納繰越分							
	医 療	4,882	3,178	3,178	2,782	1,981	▲ 1,197	
	後 期	1,743	1,130	1,130	945	641	▲ 489	
	介 護	899	588	588	475	285	▲ 303	
	滞納繰越分 計	7,524	4,896	4,896	4,202	2,907	▲ 1,989	
国保税 合計	490,820	494,890	466,266	446,992	435,684	▲ 59,206		
国 庫 支 出 金	959	1	1	0	51	50		
道支出金	普通交付金 B	1,546,878	1,636,471	1,636,471	1,471,168	1,514,519	▲ 121,952	保険給付費と同額
	保険者努力支援分	12,062	10,246	10,246	10,246	11,695	1,449	
	国特別調整交付金分	9,824	8,456	9,981	10,167	8,834	378	
	道特別調整交付金分	22,551	24,174	24,174	23,818	25,280	1,106	
	特定健診等負担金	4,266	5,538	5,538	5,482	5,157	▲ 381	
	特別交付金 計 C	48,703	48,414	49,939	49,713	50,966	2,552	
	財政安定化基金交付金	0	1	1	0	1	0	
道支出金 計	1,595,581	1,684,886	1,686,411	1,520,881	1,565,486	▲ 119,400		
財 産 収 入	6	37	37	7	10	▲ 27		
繰入金	一般 計							
	基盤安定（軽減分）	85,408	83,906	83,906	79,126	74,152	▲ 9,754	
	基盤安定（支援分）	49,535	32,487	32,487	46,708	32,145	▲ 342	
	未就学児均等割分	0	0	1,017	848	848		
	財政安定化支援事業	33,735	33,735	33,735	28,240	28,240	▲ 5,495	
	出産育児一時金	2,520	2,800	2,800	1,960	3,334	534	
	国保事務費	10,786	11,183	11,183	10,175	10,524	▲ 659	
	地方単独事業減額分	1,854	1,951	1,951	1,951	1,933	▲ 18	
	一般会計 計 D	183,838	166,062	167,079	169,008	151,176	▲ 14,886	
	国保支払準備基金 E	0	0	16,934	31,997	33,264	33,264	
諸 収 入 F	5,324	17	17	61	8,607	8,590	うち8,562千円高 額資金貸付基金 廃止分	
繰 越 金	0	0	4,138	4,138	0	0		
合 計 L	2,276,528	2,345,893	2,340,883	2,173,084	2,194,278	▲ 151,615		

令和5年度 士別市国民健康保険事業特別会計当初予算

〈歳 出〉

単位：千円

科 目	R3 決 算	R4 当初予算	R4 現行予算	R4 決算見込	R5 当初予算	R5当初予算 - R4当初予算	備考		
総 務 費 G	12,085	18,890	19,055	17,743	14,471	▲ 4,419			
保険給付費	療 養 諸 費	1,341,919	1,417,676	1,417,676	1,280,769	1,310,586	▲ 107,090		
	高 額 療 養 費	200,321	213,822	213,822	188,039	197,680	▲ 16,142		
	移 送 費	0	50	50	50	50	0		
	出 産 育 児 諸 費	3,782	4,203	4,203	1,260	5,003	800		
	葬 祭 諸 費	900	720	720	1,050	1,200	480		
	傷 病 手 当 金	0	0	600	54	0	0		
	保険給付費計 H	1,546,922	1,636,471	1,637,071	1,471,222	1,514,519	▲ 121,952	普通交付金と同額	
国保事業費納付金	医 療	一般医療給付費分	451,075	467,374	459,278	459,278	443,361	▲ 24,013	
		退職医療給付費分	50	0	0	0	0	0	
	後 期	一般後期支援分	132,922	135,987	134,351	134,351	129,498	▲ 6,489	
		退職後期支援分	0	0	0	0	0	0	
	介 護	介護納付金分	48,079	52,215	51,734	51,734	48,669	▲ 3,546	
	納付金計 I	632,126	655,576	645,363	645,363	621,528	▲ 34,048		
共 同 事 業 拠 出 金	1	1	1	0	1	0			
財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金	1	0	0	0	0	0			
保 健 事 業 費 J	32,278	33,818	33,818	33,210	34,086	268			
基 金 積 立 金 K	6	36	36	8	8,572	8,536	うち8,562千円 高額資金貸付 基金廃止分		
諸 支 出 金	362	1,101	5,539	5,538	1,101	0			
合 計 L	2,223,781	2,345,893	2,340,883	2,173,084	2,194,278	▲ 151,615			

士別市国民健康保険条例の一部改正について

士別市国民健康保険条例の一部改正について、令和5年第1回定例会に提案する。

1. 改正の概要

出産育児一時金の支給額を42万円から50万円に引き上げる。

2. 改正の内容

	出産育児一時金 総額	内 訳	
		基本額 (国保条例)	産科医療保障制度掛金分 (国保条例施行規則)
現行	42万円	40万8,000円	1万2,000円
改正	50万円	48万8,000円	1万2,000円
変更額	8万円引き上げ	8万円引き上げ	変更なし

3. 出産育児一時金に関連する予算

(1) 歳入

① 国庫支出金（出産育児一時金補助金）

引き上げに伴う財政支援 1件当 5,000円

当初予算 5,000円×10件=50,000円

② 道支出金（普通交付金）

出産育児一時金と同額が交付される

当初予算 500,000円×10件=5,000,000円

③ 一般会計繰入金

出産育児一時金の3分の2を財政措置

当初予算 500,000円×10件×2/3=3,334,000円

(2) 歳出

① 保険給付費（出産育児一時金）

出産1人につき500,000円給付

当初予算 500,000円×10件=5,000,000円

■ 出産育児一時金給付件数

年度	給付人数
R2	7件
R3	9件
R4	2件

士別市国民健康保険高額医療費資金貸付制度の廃止について

士別市国民健康保険高額医療費資金貸付制度について、次により廃止する。

1. 制度の概要

医療費が高額になった場合、自己負担分の全額をいったん支払い、後日、申請により自己負担限度額を超えた分を高額療養費として支給する。

貸付制度は、高額療養費の支給を受けるまでの間、当該高額療養費支給に係る療養に要する費用を支払うための資金として貸し付けることにより、被保険者の療養を確保し、生活の安定を図ることを目的とした制度。（昭和61年開始）

2. 廃止の理由

平成24年度以降、限度額認定証の普及により貸付件数は減少し、平成30年度以降貸付実績がないこと。

また、これまで滞納がある世帯には限度額認定証の交付を制限していたことから、これらの世帯の利用を想定し制度を継続していたが、今年度、限度額認定証交付について見直しを行い、滞納がある世帯については、納税相談の上、交付するとしたことから、貸付制度の役割は終えたものと判断した。

3. 廃止の時期

令和5年4月1日

4. 廃止に伴う例規の改正

- (1) 士別市国民健康保険高額療養費資金貸付規則の廃止
- (2) 士別市基金条例の一部改正

5. 廃止に伴う基金の処分

- (1) 高額療養費資金貸付の財源として国民健康保険高額医療費資金貸付基金を保有（基金残高 8,561,114円）
- (2) 高額療養費資金貸付の廃止に伴い国民健康保険高額医療費資金貸付基金を処分し、国民健康保険支払準備基金に積み立てる。
- (3) 国民健康保険高額医療費資金貸付基金の処分に伴う予算
 - ①歳入 諸収入 8,562,000円
 - ②歳出 基金積立金 8,562,000円